

個人山行 04：京田辺 甘南備山

山行レベル 【A-山行】

- ◇ 山 域：京田辺 甘南備山 221m
- ◇ 月 日：2019年 7月 21日(日)・・・当初の14日が雨天のため21日に延期しました **雨天中止**
- ◇ 集合場所：近鉄 新田辺駅
- ◇ 集合時間：9：00 （駅から歩きます）
- ◇ 持ち物：弁当、水筒、雨具、地図、磁石、非常食、懐中電灯、手袋、帽子、その他必要なもの
- ◇ 交通費：近鉄京都駅～新田辺駅 400円
- ◇ 地 図：1/25000 地図 田辺、枚方
- ◇ C L：木村玄三雄
- ◇ コー ス：近鉄新田辺駅→JR 京田辺駅→一休寺→薪神社→登山口→展望台→甘南備神社→三角点→薪神社→一休寺→新田辺駅
- ◇ 歩行距離：9.8km、歩行3.1時間、累計高低差 上り305m、下り305m
- ◇ 保 険：ハイキング保険に加入300円/人 （年間保険加入者は除く）

◎ コースの概要

真夏に京田辺市にある標高221mの甘南備山に登る計画をしました。

標高200mの里山で登山の対象にならない山ですが、軽登山&ウォーキングシリーズですので手頃な山だと思って選びました。甘南備山という山名に惹かれたこと、分県登山ガイド京都府の山に載っていることも選択した理由に挙げられます。

地図を見ると甘南備山は一休寺の南西1.8kmの位置にあり、車道または林道が山頂直下まで通っています。登山ルートは車道を通らず、地図には書かれていない谷筋が登山口で、これを登って山頂を目指すようです。

山頂には甘南備神社があり、近くに展望台があります。山頂から尾根道を西北へ進むと大津越えと呼ばれる鞍部の先に201.6mの二等三角点があります。

下山は更に北へ進み、谷道を東へ下って登山口に戻ります。

登山口までは新田辺駅から西へ進み、一休寺と薪神社を越え、京奈和自動車道のガード下を通ると10分ほどで着きます。

内田嘉弘さんの京都滋賀南部の山によると、甘南備山とは都から望む神の山を指すので、甘南備山が平安京の朱雀大路の真南に位置するからだという説もあると紹介されている。

*参加希望者は、7月20日(土)までにCL木村まで連絡してください。

Tel & Fax : 0774-24-4682

Eメール : uji-kimura@sam.hi-ho.ne.jp